

第 59 回化学関連支部合同九州大会報告

第59回化学関連支部合同九州大会が行われ、大変盛況のうちに終わりました。化学工学会九州支部では、57件のポスター賞応募発表に対し35人の審査員で化学工学分野の審査を行い、下記の優秀発表者12人をポスター賞として表彰いたしました。これらの発表者には、懇親会において梶原支部長より賞状と副賞（図書カード3,000円分）が手渡されました。ここに受賞者の栄誉を称えますと共に、ポスター賞審査にご協力頂きました審査委員の先生方に厚く御礼申しあげます。

日時：令和4年7月2日

場所：北九州国際会議場

概要：依頼講演8件、一般ポスター発表539件

（うち化学工学分野から、依頼講演1件、一般ポスター発表71件）

化学工学会九州支部推薦 依頼講演

星野 友（九州大学）

“モノマー配列が規定されたプラスチック抗体の開発”

ポスター賞受賞者

CE-2-002 鎌田彩海（九州大学）“臓器由来細胞外マトリックスを用いた肝前駆細胞の成熟化と肝組織作製”

CE-2-004 福村将成（九州大学）“肝組織構築のための多層スポンジニードル足場基材の開発”

CE-2-011 濱岡誠（九州大学）“Cre組換え酵素を用いたミニサークルベクター調製法”

CE-2-023 折田兼成（九州大学）“コハク酸の高感度検出のための複合酵素系の構築”

CE-2-024 山口恭平（九州大学）“免疫細胞の活性制御を目指した抗原修飾両親媒性ペプチド集合体の創製”

CE-2-033 田中颯（有明高専）“ウルトラファインバブルと固定化ラッカーゼの協奏効果による難分解性物質の高効率除去”

CE-2-034 渋谷彩美（佐賀大学）“ジアミド型フェナントロリンによる希土類金属の抽出分離”

CE-2-038 牛崎そら（宮崎大学）“イソステアリン酸とTOPOとの深共晶溶媒によるSc(III)の選択的分離”

CE-2-043 原田悠介（佐賀大学）“Ptナノデンドライトの液相還元合成”

CE-2-045 西村知花（佐賀大学）“グレープフルーツのアルベド抽出物から合成した分子の機能性乳化剤としての利用検討”

CE-2-050 中村絵里佳（崇城大学）“角層水分量に依存したマイクロエマルジョンの角層透過機構”

CE-2-063 堀江彩（九州大学）“可視光を利用した触媒充填型フローリアクターの開発”



梶原支部長、三浦企画幹事（審査委員長）とポスター賞を受賞された学生（撮影のため一時的にマスクを外しています）

審査委員氏名（敬称略、順不同）

審査委員長：三浦佳子（化学工学会九州支部企画幹事兼支部長代理）

審査取りまとめ役：武井孝行（Q-NET 会長）

審査委員（35名）

中澤浩二（北九大）、西浜章平（北九大）、シャーマン タンジーナ（福岡大）、

南畑孝介（九州大）、神谷典穂（九州大）、若林
里衣（九州大）、上平正道（福岡大）、
河邊佳典（九州大）、井嶋博之（九州大）、堺裕
輔（九州大）、白木川奈菜（九州大）、
水本博（九州大）、名嘉山祥也（九州大）、井上
元（九州大）、長尾匡憲（九州大）、
田中学（九州大）、齋藤泰洋（九工大）、高辻義
行（九工大）、大渡啓介（佐賀大）、
川喜田英孝（佐賀大）、森貞真太郎（佐賀大）、
川口真一（佐賀大）、石川元人（有明高専）、
大河平紀司（有明高専）、佐々木満（熊本大）、
永井杏奈（熊本大）、草壁克己（崇城大）、
櫻木美菜（崇城大）、大島達也（宮崎大）、松根
英樹（宮崎大）、大榮薫（宮崎大）、
菅本和寛（宮崎大）、二井晋（鹿児島大）、吉田
昌弘（鹿児島大）、武井孝行（鹿児島大）

（文責：九州支部庶務幹事B 河邊佳典）